



2022年度

『いちだい地域共創プロジェクト』応募の手引



募集期間

2021年9月15日（水）から10月15日（金）17時必着

趣旨

本事業は、地域の課題解決に取り組んでいる広島広域都市圏及びその周辺地域の地域団体からの提案を受けて、本学の教職員や学生が、応募団体と協働して、「いちだい地域共創プロジェクト」として課題解決に向けた取組を実践するものです。

プロジェクトの実施に必要な活動経費は、上限50万円まで大学が負担します。

事業実施の流れ

1

2021年9月15日（水）～10月15日（金）
 広島広域都市圏及びその周辺地域の地域団体から
 2022年度に実施する活動テーマを募集

※事業のしくみや提案テーマの
 設定等、事前にご相談ください。

2

2021年10月29日（金）マッチングイベントに出席
 応募団体と教職員・学生のマッチング

3

2021年12月23日（木）17時締切
 活動テーマに取り組むプロジェクト組成・助成申請

2月審査会・採択

4

2022年4月1日～2023年3月31日
 プロジェクトの実施と実施発表会

申請・問い合わせ先

広島市立大学社会連携センター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail: office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

1

広島広域都市圏及びその周辺地域の地域団体から活動テーマを募集

活動テーマの募集対象者

広島広域都市圏及びその周辺地域で地域課題に取り組む地域団体（住民自治組織、NPO 団体、地域の活性化等を事業目的とする任意団体等）。

募集するテーマ

テーマは、以下次の①から⑧のいずれかに該当するものです。

- ①地域交流の促進、②地域の賑わい創造、③健康づくりの増進、
- ④安全・安心の確保、⑤環境の保全・改善、⑥観光の振興、⑦文化・芸術の振興
- ⑧その他本事業の趣旨に合致すると認められるテーマ

※企業等の営利を目的とするテーマ、地方自治体等が専ら行う事業・施策に関する提案は対象外です（ただし、地方自治体と相談のうえでのテーマ提案は可能）。

※テーマの設定、提案書の記入方法など事前相談を受け付けます。

※本学は国際学部、情報科学部、芸術学部の3学部、そして大学院として国際学研究科、情報科学研究科、芸術学研究科、平和学研究科を有する総合大学です。

本学の研究者は以下の URL からご確認いただけます。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/researcher/>



2

応募団体と教職員・学生のマッチング

マッチングイベントの実施

本学（オンライン）でマッチングイベントを実施します。

必ずご参加ください。

日時：2021年10月29日（金）18：30～20：30

場所：コミュニケーション空間「oVice（オヴィス）」を利用する予定です。

（来学でのオンライン参加のサポートをします。）

内容：

- 1 応募団体から、本学教職員及び学生向けにプレゼンテーション（1団体8分程度）
 - 2 バーチャルで交流会
- 詳細については、応募受理後にご案内いたします。

※翌年度以降の応募を検討されている方は、マッチングイベントの見学が可能です。見学の申し込みは本学ホームページからお申し込みください。

事業計画書の作成

応募団体・教職員・学生が協働で事業の内容・スケジュール・役割分担・予算などの計画を作成します。

事業対象経費になるのは以下のものです。

| 項目 | 内容（留意点） |
|------|--|
| 謝金 | 講師等に支払う謝金等 教職員、地域団体等プロジェクト構成員への支払いは不可。 |
| 旅費 | プロジェクトを実施するうえで必要となる移動交通費等 |
| 印刷費 | ポスター、チラシ、検討資料、報告書の印刷費等 |
| 会議費 | 学外施設の会場使用料等 |
| 消耗品費 | 文房具、製作用資材等 ※申請経費のうち、備品（パソコン、タブレット型コンピュータ、デジタルカメラ、ビデオカメラ、テレビ、録画機器）の購入は、購入経緯や使用頻度を確認し、貸し出しでの対応や、購入を認めない場合があります。 購入を認めた備品は、事業終了後、本学へ返却するものとします。 |

※事業対象経費になるか不明な場合は、お問い合わせください。

実施期間

2022年4月1日～2023年3月31日

大学負担金額

50万円（上限）

事業の対象経費とならない支出、大学負担金額を超える支出については、地域で負担ください。

留意事項

- ・提案された活動テーマが、本学教職員とのマッチングが成立しない場合や、事業計画書の審査の結果、採択されないこともあります。
- ・プロジェクト終了後に報告書をご提出いただきます。
- ・2023年2月に実施発表会を実施し、顕著な成果が認められた優秀なプロジェクトには表彰を行います。
- ・他のイベント等で成果発表の協力をお願いすることがあります。

申請書類

テーマ提案書【様式1】 本学ホームページよりダウンロードしてください。

事前相談のうえ、次ページの記入例を参考に、必要事項を記入し、広島市立大学社会連携センターへE-mailでご提出ください。

別紙Q&Aもご参照ください。

2022年度広島市立大学 いちだい地域共創プロジェクトテーマ提案書

提案年月日：2021年__月__日

1 提案者

| | | | |
|---------------------------|------|--------------|-----------------|
| 団体名 | | 代表者 役職・氏名 | |
| 担当者 所属 | | 担当者 役職・氏名 | |
| 連絡先 | (〒) | 電話 | |
| | | FAX | |
| | | E-mail | |
| 提案団体の 概要(目的、 活動内容等) | | | 団体の会員数 人 |

2 広島市立大学に対する活動テーマの提案

(募集するどのテーマに該当するか①～⑧の番号と、地域課題をご記入ください)

| | |
|----|---------------------|
| 番号 | テーマ |
| ① | 地域に住む外国籍の人たちと交流したい。 |

3 これまでの経緯や現状

地域には多数の外国籍の人たちが住んでいるが、地域活動等への参加もなく、交流がない。こちらはどうやって交流をすればよいか分からない。

4 求める成果と活用方法

外国籍の人たちとの交流を活発にし、災害時等の困った時に助け合える環境にしたい。

5 大学に期待する専門分野や技術、知見、知識等

(その他、連携希望の教員名など、ご希望などがあればご記入ください)

| |
|--|
| |
|--|

※提案する地域課題に関する資料があれば添付してください。